

連絡会ニュース

子どもと教育・くらしを守る広島県立学校教職員連絡会

No.1334 2025/05/15 (THU)

発行 広島高校連絡会事務局

Email renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp

HP <http://ww6.tiki.ne.jp/~renraku-kuko/>

携帯 090-1180-7644 (村井義幸)

090-9738-8264 (望月照巳)

本年度の「放課後無料塾」始まる 高校の存続をかけて

本年度も向原高校で、学校の存続をかけ

「放課後無料塾」を5月7日(水)より始めました。火曜日は、松川先生が担当で数学基礎、水曜日は川本先生が担当で英会話、金曜日は小野先生が担当で数学、そして、木曜日は私が英語を担当しています。

私の講座を受講する生徒は、3名。1年生のMさんは中国生まれで小学校の時に大阪へ行き、3年前に向原に来たそうです。日本語も上手に話せます。2年生のK君は基本的なことを身につけたいとこの講座を申し込みました。3年生のTさんは、センター試験を受けるために、この1年間英語の力をつけたいと言っています。

4月25日(金)、全校生徒51名で尾道へ遠足に行きました。生徒たちは、少人数学級を生かして勉強したり、クラブ活動や体育祭や文化祭などの学校行事を楽しみながら、毎日の生活を送っています、

また、月に1回地元の人を対象に絵手紙教室やスマホ教室を開いています。先生は、もちろん生徒たちです。絵の得意な生徒たちが絵手紙を教え、高齢者や初めての人たちにもわかりやすくスマホの使い方を教えたりして、地元の人からも好評です。

県教委は9日に新しい基準で、向原・音戸・東城は、「新入生20人未満か全校生徒60人未満」に該当しており、2年連続で来春も下回れば検討対象となると発表しました。私たちは、この方針を認めるわけにはいきません。

● 学校を守り、教育を守っていきましょう！



▼石丸・斎藤・立花と続ければ、ネット世界の無法状態を利用して、モラルや思いやり等を、踏みこじり自分たちのやりたい放題を実行して、SNS上でデマと誹謗中傷を拡散し、一時期ではあっても社会現象を起こしたことで、注目された三悪人です▼最近の研究では、フェイク(偽)情報に接した人の70%程が本当だと信用して、友人にも伝えたとのことですが▼ネット情報が、自分の見た情報関連のデータを優先的に表示するというシステムを理解せず多くの人が共有している情報だと思ひこむこと、拡散行為が、「ねずみ算」(累乗)の変化で、経験してきた比例的な変化と比べて想像を絶する急激な変化だということ、事実と合わせることで、フェイク情報が一定の空間と時間を席卷することが理解できます▼この危険性は同時にピラ配布とマイク宣伝という努力と比例する成果を超えた効果を生み出す可能性も持っていることも意味しています▼ネット世界でのルール作りと可能性をわれらの手に握みましょう。